

【地域と連携した防災・避難訓練】

熊本地震から2年半が経過しましたが、先日、本校では「地域と連携した防災・避難訓練」を実施しました。松橋西支援学校高等部上益城分教室や近隣の自治会、保育園と連携して地震等の災害発生時の対応に備えるため訓練を行いました。生徒たちは、災害発生時の避難方法及び経路を確認しながらグラウンドに避難し、その後保育園児や近隣住民の方々の避難誘導を行いました。



訓練当日は、隣に位置する若草保育園の園児の皆さん、先生方が第2次の避難場所を想定し、本校のグラウンドに避難されました。また、地域住民、約30名の方々も、3つの方向から学校内に入れ、グラウンドに避難されました。生徒たちは、訓練のために避難されてこられた方々の名簿一覧を作成するなど、地域住民の方々とのコミュニケーションを図ることで、社会貢献の意識も高めることができました。

避難所運営に欠かせないことが、避難された方の名簿作成です(右の写真)。熊本地震を経験することで、名簿作成の大切さを痛感しました。本校では、この名簿作成までも訓練の中に位置づけ、取り組みました。当日は、区長様、若草保育園園長様、消防署からの講評も頂き、この訓練の重要性をみんなで共有しました。多くの方々が無事避難された光景を目の当たりにし、熊本地震で被災した当時を思い出すと共に、日々備えを怠らないことや、防災意識を更に高める時間となりました。御協力を頂きました、関係者の皆様方に感謝申し上げます。

**【3年生、進路決定好調】**

9月16日から就職試験が開始され、多くの生徒たちが受験しています。そして、地元企業を始め多くの企業から内定を頂きました。また、専門学校を中心とした進学関係も、すでに合格を頂いた生徒たちもたくさんいます。大変ありがたい限りです。これまでの道のりは生徒たち自身の努力は勿論のこと、先生方や保護者の方の支えなくては実現できないものです。特に、本校では育友会の役員の方に面接官になって頂き、より緊張感を持った模擬面接にも取り組んでいます。生徒たちには、合格を頂いた後こ

そ大事であり、力を更に身に付けていく必要性をしっかりと認識させ、社会に送り出したいと考えています。これから、大学等試験を控えている生徒たちも今の好調の波に乗り、是非とも合格を勝ち取ってほしいです。